

回 覧

令和8年6月19日

各 位

塩尻市 建設部 都市計画課

塩尻北部公園再整備事業に関する基本計画の策定について

日ごろは、市政発展のため御理解と御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本市では令和6年度より塩尻北部公園の再整備事業を進めているところであり、昨年度は地域住民を対象としたワークショップを2回、近隣住民説明会を1回開催し、皆様からいただいたご意見を参考に再整備基本計画を策定いたしました。

つきましては、別紙のとおり再整備基本計画の概要版と基本計画図を回覧させていただきます。

なお、今後予定している実施設計等により、基本計画図の一部が変更になる場合もございますのでご了承下さい。

また、今年度につきましては、公園利用方法（ルール作り）におけるワークショップを計画しておりますので、関心がある方におかれましては是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。詳細は改めて回覧させていただきます。

担 当	塩尻市 建設部 都市計画課 整備係 (吉江・唐澤)
	塩尻市大門七番町3番3号 電 話 : 0263-52-0280 (内線 1245) F A X : 0263-52-0310 E-mail : toshi@city.shiojiri.lg.jp

塩尻北部公園

再整備基本計画 ～概要版～



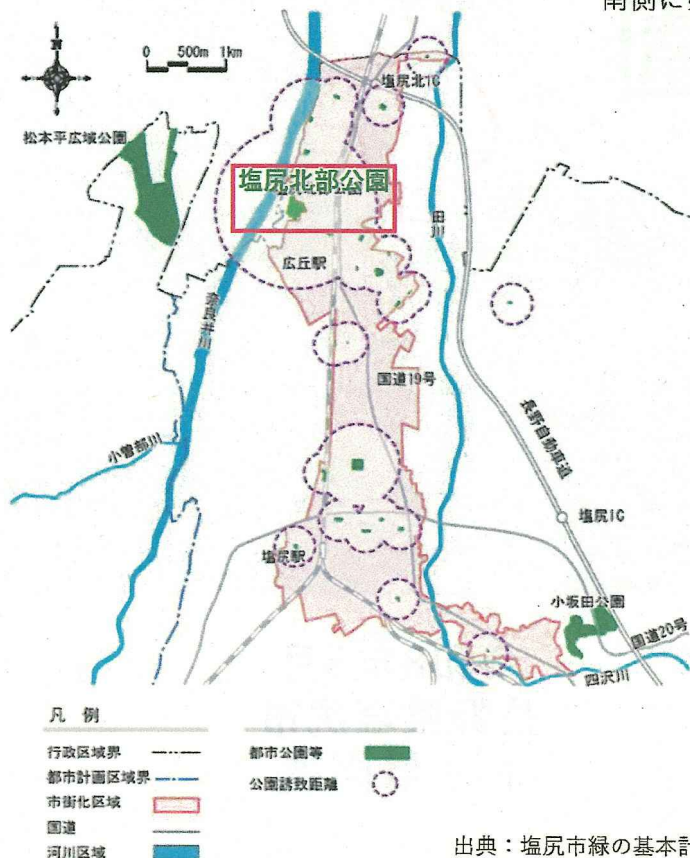
令和8年3月
長野県塩尻市
都市計画課

本計画資料の構成

1	現状と課題
2	市民の意向把握
3	塩尻北部公園再整備の基本的考え方
4	施設整備計画
5	概算工事費、維持管理費
6	今後のスケジュール
参考	塩尻北部公園再整備イメージ

1 現状と課題

塩尻北部公園は、塩尻市北部の広丘地区に整備されており、西側に（一）奈良井川、東側にJR篠ノ井線および国道19号、南側に県道塩尻鍋割穂高線が位置しています。



出典：塩尻市緑の基本計画

2

1 現状と課題 塩尻北部公園の現状



3



1 現状と課題 現況の課題

ウォーキング、ランニング、サイクリングなどが同じコースを利用しており危険。

藻が生えるため定期的に清掃を実施している

遊具と遊具の間が遠い

未満児向けの遊具は設置していない

日陰がなく、ボール遊び禁止となっている

遊具からトイレが遠くおむつ替えスペースがない

スケートボード、バスケットボールなどスポーツ施設のニーズがあるが設置されていない

短歌の里としてよい景観で今後も残したいとの意見

屋根付き、テーブル付きの東屋、ベンチのニーズがあるが不足

2 市民の意向把握

塩尻北部公園の再整備について、利用者及び近隣住民双方のニーズを把握、調整することを目的として、令和6年度から住民参加のワークショップ等を開催してきました。

年	項目	開催日	参加者数	内容
令和6年度	こども未来課 2024こども・若者意見広場	令和6年 9月29日	こども6名	小学5年生から中学3年生が、理想の公園や居場所について自由にアイデアを出し合った。
	北部公園の明日を考える 車座ミーティング	令和6年 11月16日	6名程度	地元有志による意見交換
	第1回子育て世代向け ワークショップ	令和6年 12月1日	大人14名 こども11名	実際に北部公園を活用する親などを対象に、公園内を歩き、good、mottoな点を白地図に貼って共有。北部公園で大切にしたいポイントを共有。
	第2回 ワークショップ	令和7年 1月27日	広丘小 1～6年生 34名	実際に利用しているこども（広丘小学校1～6年生）を対象に、北部公園で何をしているか、公園でどんな遊びをしたいかアイデア出し。
	第3回 ワークショップ	令和7年 2月16日	大人16名 こども2名	これまでのワークショップで出た意見をみんなで見ながら、新たな北部公園のコンセプトを考える。
令和7年度	第1回 ワークショップ	令和7年 10月25日	大人15名 こども3名	地元の利用者や近隣住民の方を対象に、理想の公園を語り合い、ゾーニングを考え、模型や模造紙を使って意見交換。
	こども未来課 2025こども・若者意見広場	令和7年 10月25日	小学生4名、中学生3名	「北部公園のみりょくアップ!」を議論するための現場見学。
	こども未来課 2025こども・若者意見広場	令和7年 11月22日	小学生4名、中学生3名、 高校生1名	「北部公園のみりょくアップ!」をテーマに、自由に意見交換。
	第1回 住民説明会	令和7年 12月23日	近隣住民 11名	近隣住民の方を対象に、R7第1回ワークショップで考えた3つのゾーニング案を1つにまとめたゾーニング素案に対し、意見を確認。
	第2回 ワークショップ	令和8年 1月31日	大人10名 こども1名	ゾーニング素案を基に作成した、施設配置計画図案を確認し、施設の配置、利用ルール、維持管理の方法について意見交換。

3 塩尻北部公園再整備の基本的考え方

ワークショップを通じて、以下の内容をコンセプトとして設定し、再整備の考え方を次のとおり位置付けました。

地区公園の位置づけ

主として徒歩圏域内に居住するものの利用に供することを目的とする公園

塩尻北部公園の課題

- ・施設の老朽化が進行
- ・地区公園としての魅力が低下
- ・安全性の不足・機能性の低下

再整備の前提条件

既存の公園を、ニーズに合わせてリニューアルする

コンセプト

地域と共に つながり、育てる公園

ー コミュニティパーク 塩尻北部公園 ー

再整備の考え方

地域に愛され、使いたくなる公園

8

3 塩尻北部公園再整備の基本的考え方

現施設の課題と、ワークショップや住民説明会を通じた地域の方の意見を踏まえ、再整備にあたっての骨子となる「設計上のポイント」を次のとおりまとめました。

■ポイント1 多様な利用者の視点を取り入れた「共生の公園」をつくる

主な対応

- ・ワークショップなどを通じて、高齢者、障がい者、子育て世代、中高生、小学生、幼児など多様な利用者の意見を設計に反映し、きめ細やかな配慮を施す。
- ・園路はランニング利用者と散歩利用者のコースを分離し、安全を確保する。
- ・騒音や夜間の安全に配慮しながら、中高生や大人からのニーズが高いアーバンスポーツが楽しめるエリアを整備する。
- ・おむつ交換スペース、多目的トイレなどを充実させ、誰もが必要とする機能を完備する。
- ・高さや形状が異なる複数種類のベンチを配置し、高齢者や妊婦、障がい者など、それぞれの身体状況に合った休憩場所を提供する。
- ・騒音や安全に配慮した近隣住民と共生する公園として、防犯カメラや照明を設置する。

9

3 塩尻北部公園再整備の基本的考え方

現施設の課題と、ワークショップや住民説明会を通じた地域の方の意見を踏まえ、再整備にあたっての骨子となる「設計上のポイント」を次のとおりまとめました。

■ポイント2 多世代が集い交流する「コミュニティの拠点」とする

主な対応

- ・ 乳幼児エリア、幼児・児童エリアを年齢別に分離し、安全に遊べる環境を確保する。
その周辺に見守りができる大人の憩いスペースを配置し、自然な交流と見守りを促進する。
- ・ 健康遊具やウォーキングコースを設置し、健康づくりを通じた世代間交流やグループ活動を促進する。
- ・ 住民参加型のガーデニングエリアや花壇づくりスペースを整備し、公園の維持管理活動を通じた交流の機会を提供する。

■ポイント3 自然と歴史が調和する「風土を感じる公園」を創出する

主な対応

- ・ 公園のシンボルである松林を保全し、貴重な日陰としての機能も確保する。
- ・ 季節ごとに花を楽しめる草花や低木を、市民と協働で計画的に植栽や管理を行い、四季の移ろいを感じられる景観を創出する。
- ・ 歌碑や記念碑などの文化財を適切に保存・修復し、説明板や案内板を設置して、訪れる人々が地域の歴史や文化に触れられる環境を整える。
- ・ 住民参加型の保全活動(松林の手入れ、清掃、植栽管理など)を推進し、地域の宝を自分たちの手で守り育てる仕組みをつくる。

10

4 施設整備計画 配置方針

- 公園の機能別にゾーンを区分し、現況の敷地境界内に配置する。
- 歩行者、車両（一般車両、管理車両、緊急車両）の動線を確保する。
- 下記に示す機能別のゾーンの配置方針とする。

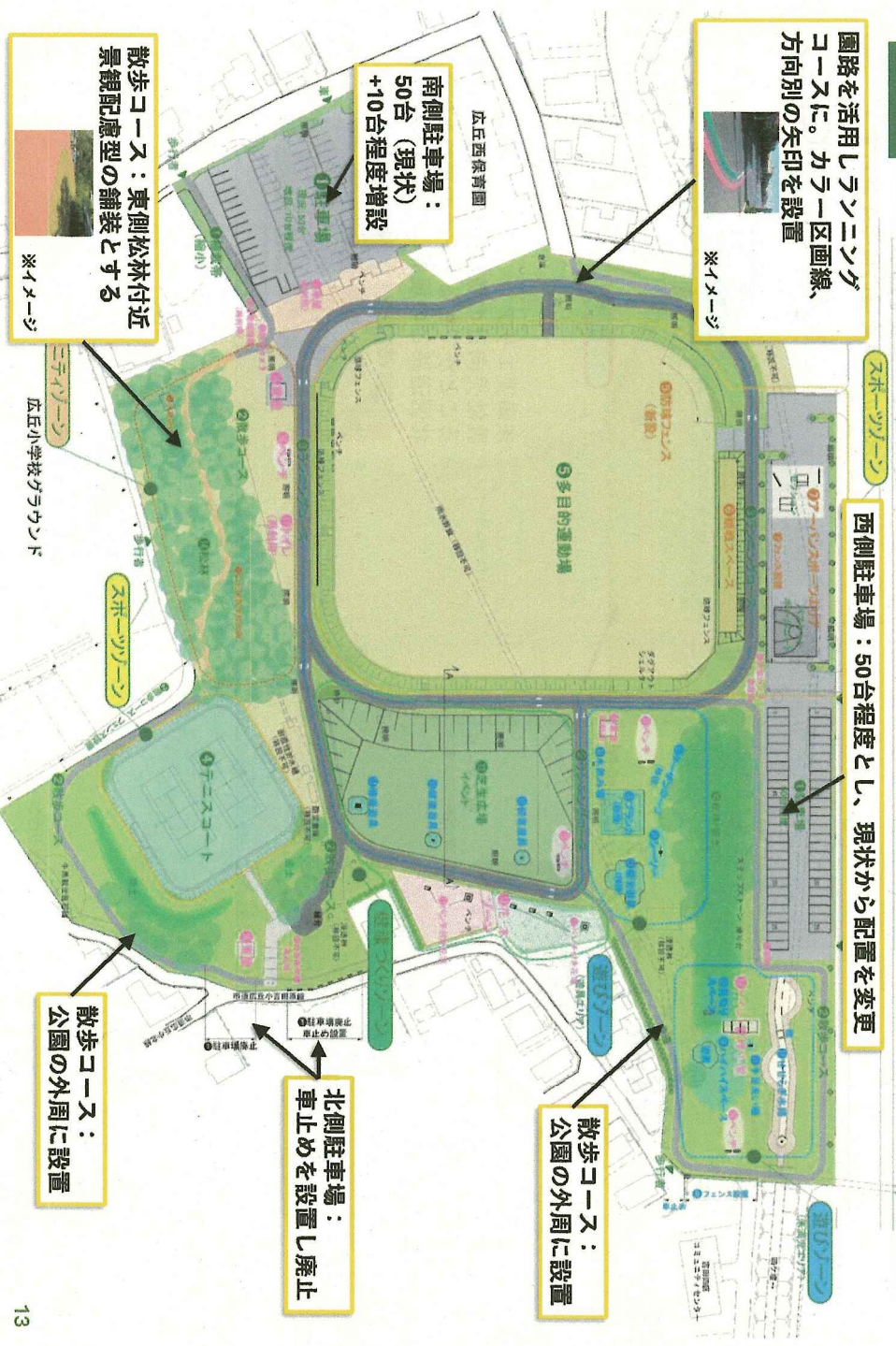
項目	内容
散歩コース	公園全体を回遊できるように設置
スポーツゾーン	住宅から離れた位置に配置
観戦スペース	運動場付近に滞留スペースを設置
遊びゾーン	未満児と児童エリアを分離、見守りしやすく安全な配置
健康づくりゾーン	健康遊具を設置、芝生広場のイベント利用・ランニング休憩に活用できるよう配置
花・木ゾーン	住宅地に近いエリアに盛土や花・木を配置
松林	公園のシンボルとして現状の保全を基本とする
文化・コミュニティゾーン	保育園や小学校とのつながりを活かした位置に配置
休養ゾーン	公園全体に分散するように配置

4 施設整備計画



12

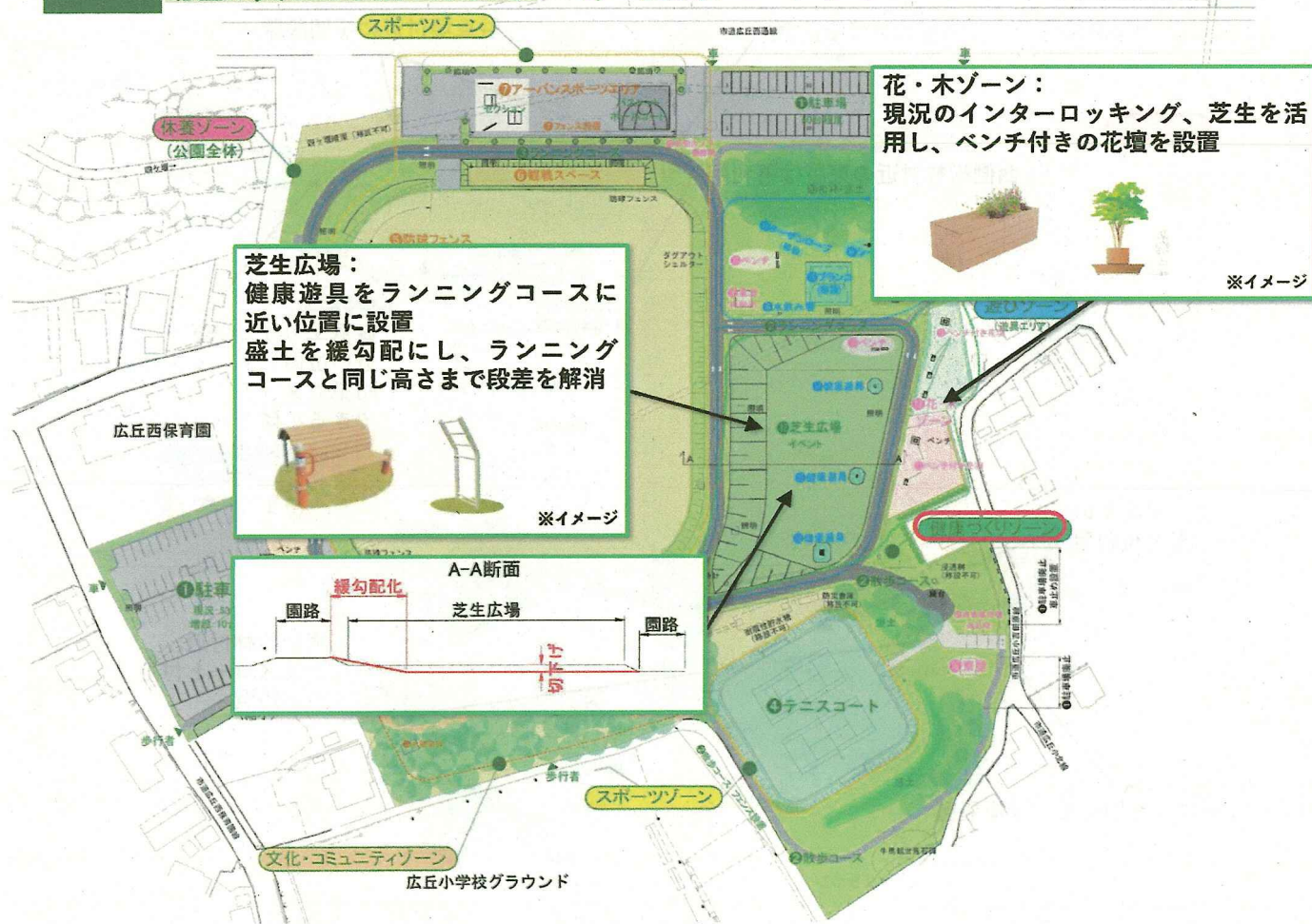
4 施設整備計画 1) 動線・アクセス



13



4 施設整備計画 4) 健康づくりゾーン



4 施設整備計画 5) 文化・コミュニティゾーン



6) 休養ゾーン



整備に関する注意点

①アーバンスポーツエリア

- ・騒音や利用者マナーに懸念があるが、これまでのワークショップやアンケートではニーズが多くあるため、住宅地から離れた場所に配置する。
- ・用途をスケートボードに限定せずに、アーバンスポーツエリアとする。
- ・仮に供用開始後に利用者のマナー違反など利用ルールが守られない場合やトラブル等が発生した場合は、廃止することも考えられるため、駐車場として利用できる構造とする。（サッカー大会などの際も駐車場として利用する場合もある）
- ・周辺への騒音が懸念されるため、現状の騒音レベルを検証した上で、防音対策（盛土、掘込、フェンスなど）を検討する。

②バーベキューエリア

- ・火の不始末による火災やゴミの放置などの懸念がある。市としても、管理人が常駐しないことから火の取扱いに課題があるため、バーベキューエリアは配置しないこととする。

③今後検討する事項

- ・アーバンスポーツエリアの防音対策。
- ・せせらぎ水路の活用方法。
- ・芝生広場の活用方法及び利用ルールの整理。
- ・ランニングコース、散歩コースの利用ルールの整理。
- ・公園全般の維持管理方法。

④公園周辺に関する意見

- ・ 北側テニスコート駐車場付近の市道拡幅の要望があった。
- ・ 東側広丘小学校との間の市道では、イベント時など多くの車が通り危険。

5 概算工事費

※予定であり変更になる場合があります

ゾーン	金額（千円）
動線・アクセス	47,000
スポーツゾーン	44,000
遊びゾーン	104,000
健康づくりゾーン	40,000
文化・コミュニティゾーン	6,000
その他（排水施設等）	23,000
工事費計	264,000

20

6 今後のスケジュール

※令和9年度以降は変更になる場合があります

年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度以降～
検討	再整備方針検討 ・ワークショップ ・市民アンケート		公園利用方法 ルールの検討 ・ワークショップ	
計画		再整備計画策定 ・ワークショップ		
設計			地形測量	実施設計 (1カ年の予定)
工事				再整備工事 (3年程度の予定)

21

参考 塩尻北部公園 再整備イメージ

アーバンスポーツエリア



スケートボードやバスケットボールなどにぎやかに使うエリア

遊びゾーン（未満児エリア）



乳幼児の遊び場、保護者の見守りスペースを確保

健康づくりゾーン



休養や軽い運動など健康づくりの場

文化・コミュニティゾーン



散策、休養、歴史講座など学びの場

基本計画図

